

## ■ 機関紹介 ■

### 1. 組織概要

当協会は、昭和45年に任意団体岩手県予防医学協会として発足し、同年に岩手県知事から財団法人として許可を受けた。「岩手県民の健康と福祉に寄与する」を基本理念とし、幼児から高齢者までの健康診断はもとより、個別対応の健康管理や健康支援に積極的に関わっていくことを目指し、県民の総合健康支援機関の拠点として歩む。

作業環境測定機関としては、昭和53年7月に登録し、県内事業場の作業環境測定や局所排気装置定期自主検査等の業務を実施している。

### 2. 沿革

- 昭和45年 財団法人岩手県予防医学協会として許可を受ける。
- 昭和53年 作業環境測定機関登録
- 昭和54年 各種学術専門委員会を設置
- 昭和61年 県南支所を開設
- 平成8年 世界初のCRシステム搭載胸部検診車整備
- 平成9年 結核予防会岩手支部と統合
- 平成24年 公益財団法人としての認定
- 平成25年 新施設 Big Waffle を建築し移転
- 平成27年 幼老統合施設 Cocoa を建築し、保育・学童・デイサービス事業開始
- 平成30年 精密検査外来棟「ふわり」を建築し、開所



公益財団法人岩手県予防医学協会

### 3. 業務内容

- ①作業環境測定：粉じん、有機溶剤、特定化学物質、金属類、騒音等
- ②局所排気装置等の定期自主検査
- ③レジオネラ属菌検査
- ④室内環境測定：ホルムアルデヒド等
- ⑤健康診断：地域・学校・産業分野における各種健康診断、ストレスチェック、特定保

健指導、一日人間ドック、健康サポート（健康げんき倶楽部、食楽良）

- ⑥各種講習会、研修会の開催
- ⑦保育・学童・デイサービス事業

### 4. 作業環境測定の実施状況

平成28年度の実績は、延べ524事業場、延べ2296単位作業場所であった。内訳は、有機溶剤が最も多く37.1%、次いで特定化学物質の29.4%、粉じん20.9%、騒音6.9%、金属5.5%であった。

作業環境測定業務は、環境保健課に所属する6名の作業環境測定士、作業環境測定インストラクター、局所排気装置定期自主検査インストラクターが担当している。

### 5. 特色、展望等

近年、リスクアセスメントとして、トリメチルベンゼンやジエタノールアミン、エタノール等の法定ではない物質の測定依頼が増えつつあり、個人ばく露濃度測定や作業環境測定を実施している。今後さらに依頼内容が多様化する可能性もあり、事業場の要望に応えることができるように、より一層体制を整えていく。

また、健康診断機関に所属する作業環境測定機関として、両者を一元的に実施できる体制を生かすとともに、個人ばく露濃度測定や代謝物検査等によって作業環境の実状をより深く把握できることを特色に業務を推進し、労働衛生環境の快適化や事業場の環境改善に貢献できるよう取り組み、県民の健康に寄与することを目指す。

<http://www.aogiri.org/>